



ナダル

Nadal

生産者名 ナディコム
生産者名 (英) Nadicom

ピメカバの会長を務めるシャビエル・ナダル氏のファミリーが経営するボデガ

ナダルは、ピメカバの会長を務めるシャビエル・ナダル氏のファミリーが経営するボデガ。ペネデス・セントラルのほぼ中央エル・ブラ・デル・ペネデス村にあり、ボデガの前に43の区画に分けられた100haの自社畑を所有。ナダル家は1510年から続く古い家系で、19～20世紀にかけて葡萄栽培を行い、フランスで醸造学を学んだシャビエル氏の祖父が、自ら栽培、醸造、瓶詰めまでを行うようになりました。ナダルのカバは全て自社畑産葡萄を使用。伝統3品種、チャレッコ、マカベオ、パレリャーダの栽培にこだわっており、農薬を極力使わないリュット・レゾネ農法を採用しています。



「ピメカバ (PIME CAVA = 中小カバワイナリー協会)」は、中小規模のカバ生産家の発展を目的として2006年に発足。現在スペインにある268社のカバ生産者のうち、90%が中小規模の生産者でありながら、全体の10%に満たない大手生産者が生産ボトル数の9割近くを占め、大きな影響力を持っています。そのような状況の中、家族経営のボデガの造る個性的なボトルを多くの市場に届けるため、互いに協力しあい市場研究・開拓をすることを目的としてピメカバはスタートしました。

